

# 仲西 (女子) 4年ぶり優勝

ハンドボール  
県中学生春季大会

ハンドボールの第49回県中学生春季大会最終日は29日、東風平運動公園体育館で行われ、女子決勝は仲西が浦西を30-26で振り切った。男子決勝は浦添が浦西に36-30で快勝した。女子仲西は4年ぶり11度目、男子浦添は9年ぶり7



女子決勝 仲西一浦西 後半2分、仲西の大城佑月が18点目のシュートを決めて東風平体育館 (田嶋正雄撮影)



女子優勝の仲西

## 速攻連発 序盤で勢い

浦西との決勝は、立ち上がりで激しい守備から3連続で速攻を決めた。後半は控え選手を試し、退場者の続出もあって詰められたが一度も追い付かれず、30-26で制した。

決勝は負傷中のエース野底桃伽がサイドに回り、フロターの大城詩と大城佑月の2年生2人で5得点と活躍。翁長鈴監督は「準々決勝まではメンバーを固定せず、選手を入れ替えても確実に勝てた」と、大会を通してGK以外が全員得点したことに手心を震わせた。

8強入りを目指した全国選抜の反省から、速攻の成功率を高めることが今後の課題だ。夏に向け、大城詩は「2人で『守って速攻』したい」、ルースポールに食らいついた又吉叶主将も「県は絶対に譲らない。九州、全国は挑戦者として戦い、日本一になりたい」と力を込めた。

(富山学)

度目の優勝。

浦添	仲西	浦西	浦添	仲西	浦西	浦添	仲西	浦西
36	26	32	27	31	24	23	21	21
1422	1614	1614	1610	1610	1610	1610	1610	1610
浦	西	浦	西	浦	西	浦	西	浦
東	東	東	東	東	東	東	東	東



## 浦添 (男子) 盤石の頂点

全国選抜8強の浦添が強さを見せつけた。浦西との決勝は前半で8点差をつけ、後半は2年生メンバーも活躍して危なげなく36-30で勝利。左利きの長身エース石原直弥は、両脚をつりながら13得点と引張り「試合、試合集中して勝利に導くことができた」と喜んだ。

名冨伸明監督は「選手たちが落ちて

## 全国8強 強さ発揮

いて考えてプレーしていた。安心して見ていられた」と満足げ。「いいところをミックスさせれば、いいチームになる」と今後の成長に期待した。

山城東悟主将は選抜では雰囲気にもまれ、「1対1に行かずパスすることが多かった」との反省を忘れない。優勝はうれしいけど、目標は沖縄一じゃなく全国一と、気を抜かずに夏へ臨む。



①男子決勝 浦添一浦西 後半、浦添のスタンリー真士がシュートを放つ  
②男子優勝の浦添